

学習習慣確立のために

柏市立逆井中学校

1. 関心意欲を高める授業の工夫

私たち教員が取り組みます。

- (1) 生徒が意欲を持つ教材の工夫
- (2) 生徒が主体性を持つ学習活動の工夫

2. 身につけさせる学習習慣の明確化

学校と家庭で、身につけさせる学習習慣です。

- (1) 学習の意欲がありますか。
- (2) 計画性がありますか。
- (3) 授業の受け方が、分かり、出来ますか。
- (4) 本の読み方・ノートを取り方が、分かり、出来ますか。
- (5) 記録の仕方と考え方が分かり、努力していますか。
- (6) テストの受け方が分かり、努力していますか。
- (7) 学校・学級に学習する環境がありますか。
- (8) 家庭に学習できる環境がありますか。
- (9) 自分は、やれば出来る力があると考えていますか。
- (10) 自分を厳しく統制できる力がありますか。

ご家庭でも一緒に考えてください。

3. 学習習慣定着の為に行うこと

- (1) 無条件にしつける。
「チャイムが鳴ったら席に着く。」

のように理屈ではなく基本的行動をしつけます。

(2) 模倣させる。

「教師・保護者・生徒の良いことをまねる。」

良い学び方をまねさせることが大切です。

そのためには、良さを知らせることが重要です。

(3) 理解させる。

「本人が理解し努力することなくして、学びの持続はない。」

まずしっかり理解させます。

分かって、そのために努力することの大切さを教えます。

4. 家庭との連携（特に家庭にお願いしたいこと。）

自分の欲望をコントロールし、

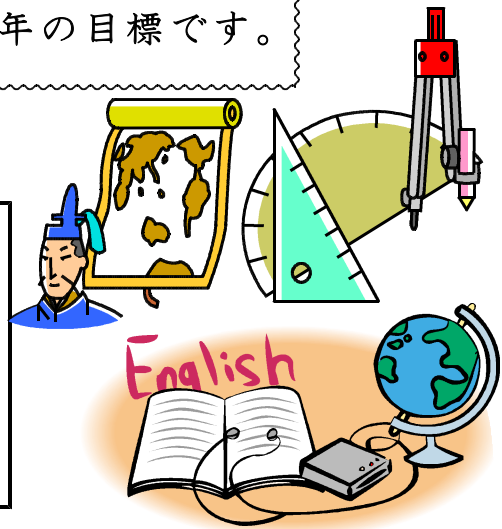
我慢し、根気よく取り組む必要があります。

そのためには約束が必要です。家庭で話し合ってお確認下さい。

家庭学習の習慣化が、平成28年の目標です。

家庭学習の約束

- (1) 規則正しい生活をする。
- (2) 目標を持って取り組む。
- (3) 時間を決めて行う。
- (4) 学ぶ場所を整える。



親は、努力を認め、本人のやる気を育てて下さい。

自分は頑張れば出来る。この気持ちを大切に育てること。